

整備手法について

公共事業の事業手法は、従来の方式と、PFI 等の民間ノウハウを活用する方式に大きく分類されます。

(1) 整備手法の種類

① 従来方式

市の資金によって分離発注により設計・建設を行い、市の直営方式により維持管理・運営を行う「公設公営方式」と、維持管理・運営のみ民間委託する「公設民営方式」があります。

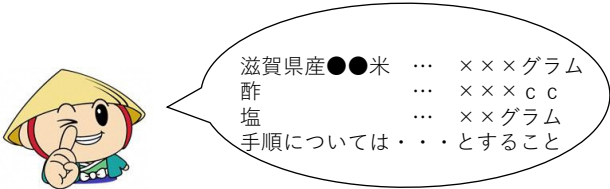
設計、建設、維持管理・運営等は仕様発注により行われます。

<分離発注>
分離発注: 施設整備においては建築・電気・機械といった工種ごとに分割して、維持管理・運営においては保守点検・清掃・警備といった業務ごとに分割して発注すること。

<仕様発注と性能発注>
仕様発注: 施設の配置・構造・建築材料等、業務に関わる詳細な要件等の仕様書を公共が作成し、民間に提示して発注すること。
性能発注: 必要な施設の性能要件や業務水準のみを提示して、その性能・水準を満たすための詳細な手段や設計は問わずに、民間の裁量の下で要求水準を満たす施設の整備を発注すること。

両者を料理の注文で例えると・・・

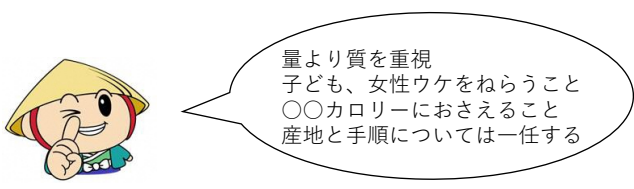
仕様発注



指定した材料とレシピどおりに作ってもらう。

この例えの場合、材料やレシピを含め、注文者のオーダー通りの料理を提供してもらえます。

性能発注



最低条件と方向性を伝えて、やり方は任せる。

この例えの場合、料理人の経験等に基づく自由な発想を引き出すことができる可能性がある。

② 民間活力活用方式

◆PFI【設計・施工・維持管理・運営一括発注】

P F I（Private Finance Initiative）とは、公共施設等の設計、建設、改修、維持管理もしくは運営又はこれらに関する企画の全部又は一部に、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することにより、効率的かつ効果的に事業を実施する手法で、P F I法に基づくもの。

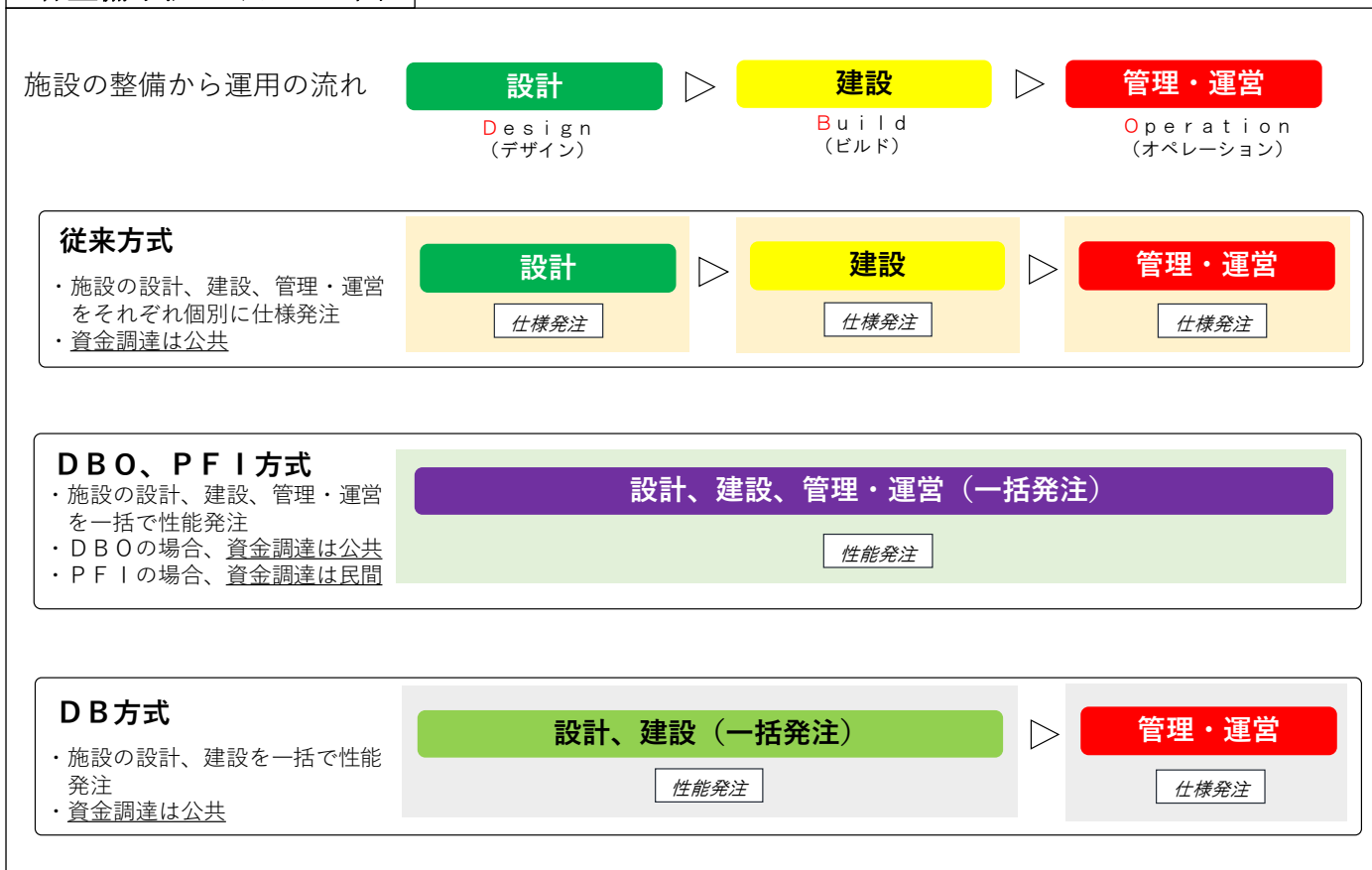
◆DBO【設計・施工・維持管理・運営一括発注】

D B O（Design Build Operation）とは、公共の資金によって民間が設計・施工・維持管理・運営を行う方式。PFIと類似しているが、民間が資金調達をしない点がPFIと異なっている。

◆DB【設計・施工一括発注】

D B（Design Build）とは、公共が資金調達し、民間事業者が設計・施工を一括して行う。維持管理・運営を委託する場合、これと別契約・別事業で、維持管理・運営を発注する。

各整備手法のイメージ図



整備手法一覧表

整備手法	民間ノウハウの発揮	事業化	設計	建設	運営	資金調達
従来方式			公共	公共	公共 or 民間	公共
DB方式			民間	民間	公共 or 民間	公共
DBO方式			民間	民間	民間	公共
PFI方式			民間	民間	民間	民間

(2) 整備手法の比較

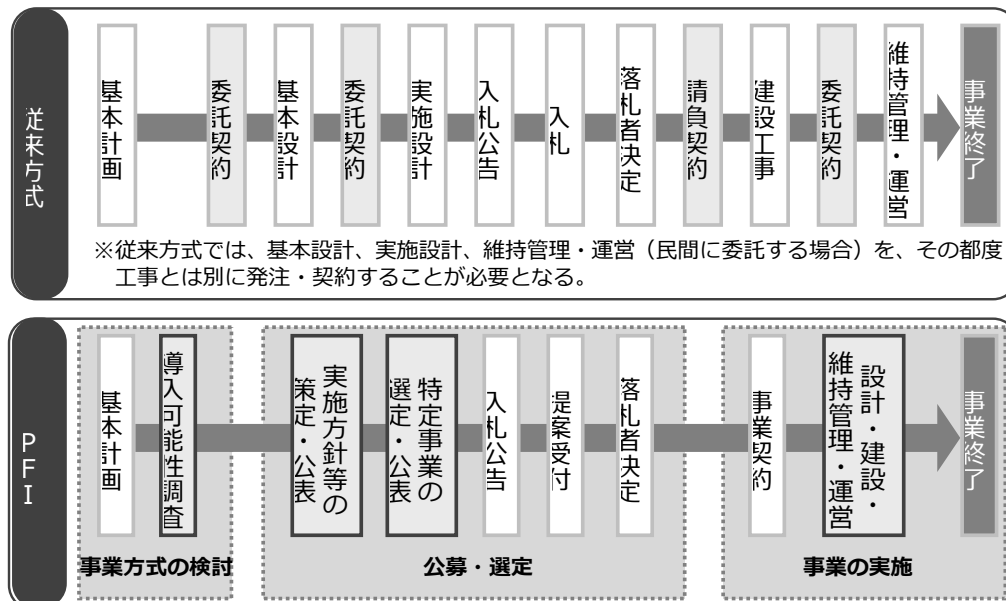
① 財政面の比較

項目	従来方式	民活方式		
		PFI	DBO	DB
資金調達	公共	民間	公共	公共
財政支出の平準化	・初期段階の財政負担が大きい。	・分割払いにより初期段階の財政負担が軽減される。	・初期段階の財政負担が大きい。	・初期段階の財政負担が大きい。
コスト削減	・一括発注とした場合は施設整備においてスケールメリットが期待できる。	・設計・施工・維持管理・運営一括発注、性能発注により、民間ノウハウを活用した複数業務間の効率的が図られ、コスト削減が期待できる。	・設計・施工・維持管理・運営一括発注、性能発注により、民間ノウハウを活用した複数業務間の効率的が図られ、コスト削減が期待できる。	・設計・施工一括発注、性能発注により、民間ノウハウを活用した複数業務間の効率的実施がある程度期待できる。

② 手続きの比較

事業によって異なりますが、従来方式では、施設整備・維持管理・運営共にその都度発注・契約が必要となりますが、施設整備までに要する期間はPFIと比較して短くなります。

PFIでは、施設整備の前に導入可能性調査、実施方針の策定・公表、事業者選定・契約等の手続きが必要となるため、事業期間が長期となります。



注) 上図は各方式の手続き順を例示したもので、実際の事業期間との相関関係はありません。